

長谷川 節雄 代表取締役	ファルマシユプール株式会社	内科医（臨床血液学専攻）。Phase I 治験責任医師業務において薬理ゲノム学の導入に務める。臨床試験アドバイザーを起業。アカデミアおよびベンチャー創薬支援、医療機器・試薬の開発支援に取り組んでいる。
前田 瑞夫 主任研究員	理化学研究所	東京大学大学院工学系研究科において高分子合成分野で博士の学位を取得後、同大学助手として生体高分子の研究に従事したのち、九州大学工学部助教授として有機分析学、同教授として生体高分子化学を専門に研究を進め、2001年からは国立研究開発法人理化学研究所の主任研究員として、前田バイオ工学研究室を主宰している。バイオ分析に不可欠な材料と生体高分子との界面における現象の解明について多くの業績があり、高分子学会賞、日本化学会学術賞、日本バイオマテリアル学会賞、日本分析化学会賞を受賞している。文科省新学術領域研究「ソフト界面」の領域代表者を務めるなど、分野を先導する研究者の一人である。
大楠 清文 教授	東京医科大学	臨床微生物学および感染症診断学，特に感染症の迅速診断（遺伝子検査）や細菌の分類・同定

以上